

**三宮妃御臨場で
輝く笹川鎮江師**
詩琵琶両道の至芸
と仁徳の栄光

国民として最高の榮譽は陛下に
拜謁を賜ふること、芸能家として
の最上の光栄は陛下の御前にて
の演奏であり、高貴の宮様方のこ



琵琶特集
八月号

前での演奏である。高位顯官臨場
の席上での演奏も又光栄とする所
である。去る四月三十日日生劇
場に於て催された現時邦楽芸能界
の名匠と称えられる琵琶両道の権
威である笹川鎮江女史のリサイタルに、秩父、高松、三笠の三宮様
の妃殿下がお揃いで御臨場になら
れ始終御熱心に観覧遊ばされ、
時には拍手を贈られて御声援なさ
れたとは誠に稀れなことで、笹川
女史のお人柄と仁徳と至芸の致す
所で光栄の極みとお悦
び申上げる。笹川師は
戦後迎賓館に於て、天
皇、皇后陛下、皇太
子殿下の御前にて謹吟
詠の榮譽を荷われた光
榮者で、名実共に芸界
に比びなき至宝であ
る。(写真は御臨席の
三妃殿下で(前列)左
高松宮、中秩父宮、右
三笠宮様方。後方は笹
川良一、笹川鎮江御夫
妻である)

**故木村岳風宗範
二十年祭の盛典**
吟聖と尊称され現代数百万とい
う愛吟家より父と仰がれる日本詩
吟学院岳風会の流祖木村岳風師が
昭和二十七年七月病のため五十三
歳の壯齡で逝去されてより二十
年、その二十年祭の式典が去る六
月二十五日午前十時半より日本詩
吟学院岳風会総本部主催で東京大
神宮に於て厳肅に挙行された。参
列者は詩吟学院総本部の渡辺岳神
理事長を始め役員幹部、全国各地
区本部並に支部役員、木村家親族、
吟界首脳と関係各士来賓等百数十
名に達し、先づ式典は楽手の奏樂
に始まり神官の祝詞、渡辺理事長
の祭文奏上に続いて玉串奉奠、副
理事長二人、会員代表、顧問代表
(笹川鎮江さん)、愛吟家代表(雨
宮国風師)、親族代表等の各玉串
が奉奠された。ここで渡辺理事長
のご挨拶と来賓代表渡川氏の挨拶
があり献吟詠に移り、笹川鎮江女
史の故師追悼詩一。雨宮国風師の
和歌朗詠、全員の合吟あつて十一
時三十分祭典終了。大神宮社前で
記念撮影が行われ、更に四階宴会
場に於て直会の宴が催され、流祖
の偉大な人格と徳行を追憶された

暑中御見舞
四十七年盛夏
社長 鈴木 菅 土
東京都練馬区豊玉北五ノ一
電話 〇三六三番

**故木村岳風宗範
二十年祭の盛典**
吟聖と尊称され現代数百万とい
う愛吟家より父と仰がれる日本詩
吟学院岳風会の流祖木村岳風師が
昭和二十七年七月病のため五十三
歳の壯齡で逝去されてより二十
年、その二十年祭の式典が去る六
月二十五日午前十時半より日本詩
吟学院岳風会総本部主催で東京大
神宮に於て厳肅に挙行された。参
列者は詩吟学院総本部の渡辺岳神
理事長を始め役員幹部、全国各地
区本部並に支部役員、木村家親族、
吟界首脳と関係各士来賓等百数十
名に達し、先づ式典は楽手の奏樂
に始まり神官の祝詞、渡辺理事長
の祭文奏上に続いて玉串奉奠、副
理事長二人、会員代表、顧問代表
(笹川鎮江さん)、愛吟家代表(雨
宮国風師)、親族代表等の各玉串
が奉奠された。ここで渡辺理事長
のご挨拶と来賓代表渡川氏の挨拶
があり献吟詠に移り、笹川鎮江女
史の故師追悼詩一。雨宮国風師の
和歌朗詠、全員の合吟あつて十一
時三十分祭典終了。大神宮社前で
記念撮影が行われ、更に四階宴会
場に於て直会の宴が催され、流祖
の偉大な人格と徳行を追憶された

暑中御見舞
鶴田錦史
〒136 東京都江東区亀戸三ノ九ノ一九
電話 〇三六四三二番

暑中御見舞
笹川旭鳳
(鎮江)
〒112 東京都文京区千石町二丁目三ノ一三
電話 〇三六〇七三二番

昭和四十七年八月一日発行

非売品

編集発行者 鈴木菅土

東京都練馬区豊玉北五ノ一 電話(九九一)〇三六三番 友の友社

北陸琵琶連富山会
富山市の名望家田中歴水師会長
の北陸琵琶連富山会では、六月
四日十時より同市上小泉町寿泉閣
で演奏会を催し、野尻(城山)、
市江(西郷隆盛)、加藤(吉野慎
古)、石倉(国船)、川村(常陸
丸)、橋本(川中島)、細田(白
虎隊)、杉浦(捨児)、広田(本
能寺)、石田(城山)、長南(扇
の的)、戸田(敦盛)、鶴川(天
の屋利兵衛)、坂井(坂本竜馬)
田中歴水(環の浦)、村田(屋島
の誉)、田中實水(板敷山)、水
谷充水(新撰組)、吉野洲水(終
戦回顧)、会長田中歴水(俊寛)
諸氏の競演で午後四時半終了、引
続き懇親会を開き談し七時過ぎ
頃解散した。(通信)

琵琶楽合同研修会
武絃会と一水会多摩支部合同の
琵琶研修会は、六月四日午後一時
より小金井市福祉会館にて開き、
呉宛静軒(竜の口)を序番に、工
藤、石井、中島、高杉洲水、伊藤
馨水、村木松柳、加藤喜水、重田
玉袖、小川、大村、中村、杉山、
榎本、清水源城、千葉玉山の諸氏
が出演七時四十分終了。七月例
会は二日午後一時より開く。

**女流さつき会の
琵琶演奏大会**
大阪の錦心流琵琶女流さつき会
第九回演奏大会は、六月十一日正
午より府立婦人会館三階ホールに
於て催され、一水会大阪、神戸両

正絃会六月例会
東京の薩摩琵琶正絃会六月例会
は十八日午後一時より芝愛宕山菜
根で開き、開会あいさつあつて今
村潮舟(王昭君)さんを序番に、
堀越素舟、池野谷吟岫、辻靖剛
田辺錦波、大塚岳俊、清川風舟
柏木寛道、斎藤瑛舟、佐々木精
尾関絃陽、小村錦舟、鈴木鶴岡、
古屋絃風、仲川秀邦、栗原雨竹、
曾我竜哉、鈴木鶴岡の諸氏が順奏
されて来聴者を楽しませた。

正絃会の追悼会
正絃会では恒例により故人とな
られた同好者の霊を追悼し、盆の
慰霊として七月十六日正午より同
所に於て追悼演奏会を催す。

横浜支部研修演奏会
一水会横浜支部では毎月十五日
午後六時より中区花吹町一丁目町
内会館にて錦心流琵琶研修演奏会
を開く。六月の会の出演者は林、
小野寺、池田、高橋、板倉穂水、
堀田、甲田、石山、吉浜、座間、
采崎統水、高橋肆水、中谷義水の
諸氏であった。また青年部の研修
会は毎月第四土曜日に開く。

染料・染色助剤・化学工業薬品
合成接着剤・界面活性剤・製造卸商

戸谷染料商店
株式会社
社長 戸谷曙水

本社 東京都台東区下谷2丁目8の9
電話(873)3111, 3112, 3113, 3114, 3115
工場 東京都葛飾区加賀1丁目5の21番地
電話 葛0489 ②4955番

精密部品加工業(腕時計部品)
ネクタイ整形具(タイフレンド)製造販売

平井精密工業 株式会社
本社 所沢市日吉町17-13 電話 0429(22)3175
工場 所沢市荒幡218 電話 0429(22)3660
社長 平井円吉(洲誠)

全国学校・病院・工場給食
即席ロークス
カレー、ハヤシ、ホワイト
給食物資製造販売

取締役会長 稲葉新一(葵水)
株式会社 **ロークス本舗**

取締役社長 稲葉卓夫
本社 名古屋市昭和区島西町2の7
営業所 名古屋市昭和区東通1の2
電話 代表(882)6631
【厚生省許可特種栄養食品】

創業明治十一年
石田琵琶店
西電話 芝431 六五四八番
西久保巴町電停横大通り

最古の伝統と最高の技術
薩摩琵琶 専門製作
附属品一式

薩調 **愛吟集** 各定価 400円
四絃 送料 55円

お酒と新鮮魚
大衆的実質酒場
荒井屋
友吉澄水
東京浅草雷門横
電話(844)四二五一番

御宴会、御会食に
和洋中華料理
各種コース御用命を

札幌の名店
夏は北海道へ
名物天ぷら 天政
札幌市南三条西三丁目
電話(231)2000番

新作琵琶歌

曾我竜城氏作

奇蹟の生還

戦終り国敗れ、祖国の山河如何にぞと、想(おもい)を馳せど我も亦(また)、敗残兵の悲しさはひそかに籠りし穴の中。昭和十九年七月末、南邦グアム島殿々と、砲火轟き駐屯の、我が精銳は悉(ことごと)く、玉碎せりと伝へらる。星霜いつか二十八、昭和も重ねし一月の、二十四日午後一時、世を驚かす電波飛ぶ。元日本兵隊長、横井正一生存と、報せられしが人々は、奇蹟不思議と我が耳を、只疑いて居たりけり。されど事實は真(まこと)にて、二月二日悠然と、羽田着なる飛行機に、乗せ送られて庄一は、故国の空を仰ぎ見ぬ。機上に立ちて言える様、戦況具(つぶさ)に奏せんと、生き永らえていたらしが

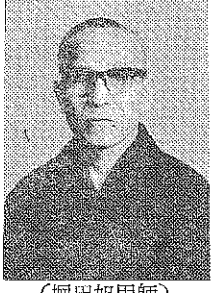
長き年月数々の、憂難(うきかんなん)は限りなし。鳥か獸(けもの)かはた何か、暗きジャングル生活に、命(いのち)つなぎしその陰の、心の支え誰(たれ)や知ると。『君が代は千代に八千代にさざれ石の、巖(いわ)となりて苔(こけ)のむすまで』明暮(あけくれ)唱え誓(ちか)むる、励まし言葉今ここに、再び日本國民と、生還(せいかなん)叶(かな)ひし導きの、強(つよ)き叫(こゝろ)びとや否(いな)。去る程に庄一は、四月二十一日念願の、皇居参観許可されて、東御庭長和殿、その御前に案内(あんない)され。陛下は表御座所にて、公務を執せ給うそと、説き明かされ。庄一は、忽(たちま)ち厳然直立し、頭を下ぐる最敬礼。天皇陛下様、横井正一十分の、奉公務め果し得ず、恥かしながら皆様の、援助の力で帰国の身。時勢変れど今も尚、天勾踐(てんこうせん)を空(むな)しうする怨(な)なきに、時に范蠡(はんらい)も無きしもあらず、兎島高徳(うじまかた)か(のり)が十字の詩、固(かた)く信ずる我が心。涙(なみだ)を交え大声に、遙か拝して御報告申し上げれば並居たる、保(かかり)の人も思わずも、顔をそむけて言葉なし。(終り) (昭和四十七年四月二十二日作)

暑中御見舞

水藤枝水

114 東京都北区上中里一ノ二五ノ一三 電話 六〇四七番

詩吟甲心流宗家 日本橋会理事 堀田旭甲師



(堀田旭甲師)

筑前琵琶日本橋会本部常任理事で事務局長として運営の責任者である堀田旭甲師は、大正八年八月洲流宗家故安部旭洲師に入門したのが琵琶入りの始めて、大正十一年橋会の名匠故池島旭爽師の門下に転じ、更に堀田宗家、中村旭縁師に師事し総伝を允許され法大の号を受く。昭和七年大阪府下茨木に三島橋会を創立し、橋宗家、角田旭田、高田旭邦、中村旭縁師を招いて主宰し、昭和九年春故高田旭邦と共に鮮満琵琶旅行され、半年に亘りて同胞慰問を敢行された。その後一身上の都合で琵琶を一時中絶し、終戦後旭甲会教授所を開設、二十六年師範代に昇格さ

四の絃

NHKテレビの連載小説新平家物語の影響で平家と由緒の地では史蹟保存会とか観光客招致策として種々の催しが行われている。▲平家琵琶として今に残っている琵琶もある程琵琶と平家は因縁が深く国宝の琵琶箱も平家時代の物である。▲テレビのおかげで平家を偲ぶ古典琵琶が感心を深められ聴衆が演奏会毎に増して来ているという嬉しい。▲今年上半期の琵琶大会の特殊なものには三月鎌倉で開かれた作詞家曾我竜城師の新作歌発表会と四月東京大館派の彼ノ矢洲友師の教授披露会▲仙台の皆野有水師の東京名手大演出演の大会と京都で催した日本橋会の全国大会、十年振りの都錦穂さんの会での何れもが好調を収めた。▲例大会としては二月東京の研精を開設、四月三越での紅会が成果を挙げる。▲個人で鶴田錦史の二月米國公演で素晴らしい激賞を博したことである。▲吟詠界の上半期は、一月二日錦城会本部の山元錦城宗家の新築落成による移転披露に始まり恒例の初吟会▲日本吟詠詩舞振興会のニューオータニで新年のつどい、三月名古屋の石河薫楓宗家の琵琶大会▲四月下旬彦根で開催の琵琶会全国大会が共に大人気で成績を収めた。▲特大功は東京日生劇場で行われた吟詠界の女王笹川鎮江師リサイタルの偉観である。▲昼夜二回興行の三千、二千円の有料会で昼夜満員の盛況の上にお三方の宮妃の台詞と頭官実業家名士よりの祝賀祝生花が何んと八十を算うの感容は將に芸能界切つての権威と言えよう。▲これからの下半期では日本橋会の岐阜に於ける全国大会と錦心流一水会の東京での錦心祭全国大会が決定されている。▲各派団体の例大会が人気を煽るであろうが注視されるのが吟詠錦城会有志八十余名の十月米國吟行団の出発である。▲芸能人の渡米観光団は暫々あるが一挙に八十余人の渡米団は吟界でも錦城会ならではの壮挙でその成功を祈りたい。▲毎年迎える盆会になると亡き親友知己を偲んで冥福を追行合掌を捧げるが在中華やかであった東京筑前虎は死して皮を残すが人は死後の美名を遺すことの心懸けが肝要で礼儀を正し道義を守る事こそ人の道である。

暑中御見舞

宮崎直二

154 東京都世田谷区太子堂二ノ三ノ八 電話 六五七八番

錦心流 洲楓会本部

大館洲楓

150 東京都渋谷区渋谷一丁目六ノ四 電話 四〇九一四番

日本琵琶音楽協会 薩摩琵琶正絃会 薩摩琵琶古典研究所

辻靖剛

自宅 185 東京都国分寺市東元町三ノ三四 電話 三三三三(21) 事務所 105 東京都港区西新橋一ノ一ノ七 電話 三七八九・九三八九番

筑前琵琶東大阪旭会

会長 榎本 旭風

〒537 大阪府東成区神路町三丁目八ノ一八 電話 二二九一・四番

筑前琵琶東大阪旭会

大教司 高千穂 旭楓

〒544 大阪府生野区片江町五ノ二〇榎本方 電話 〇六六七番 〇三二五番

筑前琵琶東大阪旭会

大教司 松田 旭波

〒573 大阪府枚方市御殿山南町三番五七ノ二〇四 電話 〇五〇(41) 七六〇〇番

錦心流琵琶

一水会本部

112 東京都文京区大塚五ノ六ノ一四 電話 四四六一番

会長 鶴見 秀男 総務 戸谷 曙水

京北琵琶協会

171 東京都豊島区長崎五ノ二〇ノ二 電話 一八七一番

錦心流輝派

輝水会本部 会員一同

113 東京都文京区本郷五丁目二ノ三 電話 七五七四番

舞見御中

全朗協会 長
コロムビア吟音会長
日本国風流宗家

雨宮国風

232 横浜市中区弥生町三ノ三〇
〒電話〇五〇三三二五八・三三二五九番

群馬琵琶連盟会長
日本錦古流宗家

針谷錦古

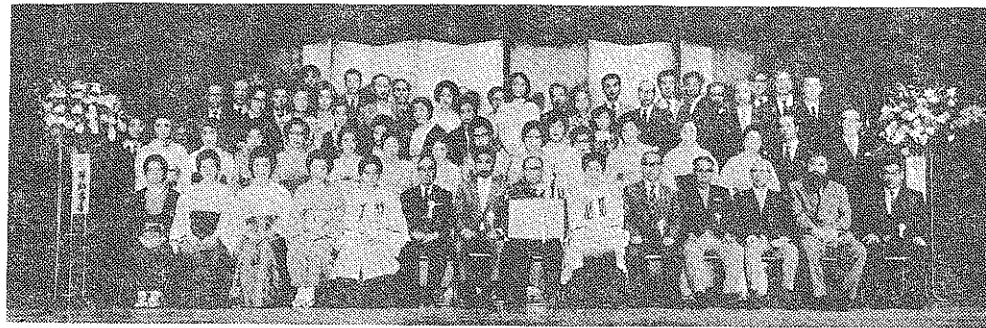
370-12 高崎市岩鼻町局前二四七
〒電話〇三三(46)二〇〇六番

日本錦古流詩吟・琵琶
総伝教授

四方田錦隆

375 群馬県藤岡市古桜町乙ノ二四六
電話〇七四三(9)〇二三七番

橋会全国大会 京都での記念



(写真説明)

筑前琵琶日本橋会全国大会大演奏会は、五月七日京都府立文化芸術会館に於て開催され、非常な好評と人気で盛大であった。写真は当日の記念で(前列)向って右より白石旭穂、丸山旭壮、大迫旭山、吉田旭穂、堀田旭甲、山元旭錦、山本旭城、橋旭宗、鈴木登士、崎旭幸、稲垣旭玲、岩見旭香、板谷旭邑、小川旭典(二列)右より天野旭風、大野旭晴、安住旭康、林田旭城、押川旭葉、矢吹旭美津、友田旭泉、菊地旭蘭、木下旭竜、松村旭奎、久徳旭蘭、丹生谷旭春、北村旭良、佐伯旭瑛、一人おいて堀川旭鵬△(三列)右より金子旭昭、田中旭法、花輪、岩崎旭心、佐治旭竜、永井美江、島田旭千、松本旭柳、二人おいて堀江旭琴、伊藤旭紫、水谷旭雨、光田旭扇、松居旭松、加藤旭絃△(四列)右より中川旭桜、矢野旭峯、城戸旭濤、前田旭邦、富山、射手旭将、宗家令嬢、宗家夫人、山中旭興、寺尾旭吉栄、伊吹正陽、平井春嶺、樋口旭秀、一人おいて三浦旭彦、三浦旭爽、巻田旭文の諸氏である。

橋会定期総代会

日本橋会第五回定期総代会は、五月六日午後五時京都のホテル本能寺会館に開き、橋会宗会長、山崎、山元兩宗範、堀田専務理事、板谷常務理事、木下、松村、押川、矢吹、岩見、久徳、林田、佐伯、菊地、北村、友田の各理事、丹生谷監事が出席。松本常務以下各理

事は委任状。相談役板谷、久徳両氏と角田監事(委任状)オブザーバー十二名出席。▲議案は経過報告、会計報告、次年度全国大会開催の件、役員改選、相談役及び理事委嘱の件、その他。

以上の内四十八年度全国大会は先代宗家七周忌追善演奏として三月四日東京で開催決定。役員改選は専務堀田。常務は東京松村、中部松本、中国板谷、関西矢吹、九州夏秋、北海道稲垣。▲監事に吉田、鈴木(彦根)両氏(相談役に板谷、久徳、山本旭城(新)三氏)▲新理事に東京丸山旭壮、四国白石氏を決定し午後八時終了。

錦城会八十四名 十月米国へ吟行

現代邦楽琵琶の巨匠で、詩吟朗詠錦城流宗家として全国に約一万の会員を有つ可権者、東京都杉並区成田の山元錦城師は、日米親善文化交流を主眼に米国観光を兼ねて今秋十月渡米の計画あることは去る三月報道したが、渡米には多額の経費(旅費その他)を要するの希望人員を募集していた所、現在八十四名の参加を得たのでよいよ十月七日羽田発で渡米し十八日帰国される事が決定した。一行は山元錦城宗家を始め本部並に各地県本部と支部の幹部連で、同会員で琵琶関係の著名人は彦根の山本、林田、東京の丸山、金子、九州の夏秋、大阪の佐伯、鹿野島の木村の諸師で、彦根の新人矢野、樋口、その他も同行されると。

暑中御見舞

全国朗吟文化協会総本部顧問
全日本剣舞道連盟総本部顧問
東京都吟剣詩舞総連合本部顧問
日本国風流詩吟会総本部顧問
日本芸能顕彰会理事長

鈴木鉦次郎

114 東京都北区田端町一五三
〒電話〇三〇四六六六二番

暑中御見舞

石田琵琶店

105 東京都港区芝西久保巴町八九
〒電話芝〇四六五四八番

筑前琵琶

東京橋会

事務局
166 東京都杉並区成田西一ノ六ノ三
〒電話(315)六二二二二番

玄象会

弘沢雨水

133 東京都文京区西片二ノ一四ノ三
〒電話〇三一五五一番

錦鳳流琵琶、朱鳳流吟詠

宗家入谷錦鳳

414 伊東市湯川一ノ一四ノ六
電話〇三三(37)五二九三番
伊東市川奈光ヶ丘(鳳舞苑)
電話〇三三(45)一七四九番

錦琵琶宗家

水藤 錦 穰

176 東京都練馬区旭町三ノ二ノ二ノ四
電話〇四四四九九八八番

村木 桜 柳

190 立川市高松町二ノ二ノ二ノ三
電話〇四五(22)二〇三三・七三三番

新部 桜 水

153 東京都目黒区五本木一ノ一ノ一ノ七
電話〇四九四五四四番

藤波 桜 華

156 東京都世田谷区宮坂一ノ二ノ二ノ五
電話〇四八六六〇〇番

詩吟朗詠錦城会々々長
錦城流宗家

山元錦城

筑前琵琶旭錦会々々長

山元旭錦

166 東京都杉並区成田西一ノ六ノ三
〒電話(315)六二二二二番

大人気で満員の さくららの公演

水藤錦麗師門下で結成している錦びわさくら会(代表新部水藤水)の第三回演奏会(前報の通り)六月二日夕五時より日本橋の第一証券ホールにて催された。水藤名人の門には新部、藤波松華、小島麗舟、林麗豊、津谷松佳と若い女性の花形が揃って居り人気を呼んで来聴者の足を早めた。それに今回は賛助に仲川秀邦さん、筑前側の佐藤旭天紅、井坂旭良さん、詩吟人と尺八、琴の名手が数名参加と舞師青柳吉之助も加名したの興味を添えたが、聴客の批評は水藤、新部両師の発表新曲と藤波、小島、津谷の各花形と、仲川師の幻想曲薄陽江に軍陣は上り、筑前派の佐藤、井坂両女性の琵琶は好調であったが、青柳の鬼女、宝井の渡辺綱の演態に如何にも泥臭い田舎芝居じみた醜態が、東京の真中日本橋街での公開劇としては余りにも粗末なもので、観客大半は笑劇と片つけた。これでは折角の琵琶の至芸も効果を軽んじられる憂いがある。人気策として他芸能の参加は望ましいが内容の充実した物を望みたい。

琵琶と舞踊で 満客を楽します

原島師公演盛況 名流の競技好評

東京旭会女流の芸家として人気

の焦点に在る原島旭師の旭莊会の演奏会が、初夏の六月十日正午より高円寺会館に於て催された。この企画には東京旭会、東大阪旭会、紅会が後援となり各代表名手が助演されて旭莊会員を激励される外、詩吟人と新舞踊人多数が出るので前人気を呼んでいたが幸に好天に恵まれ満員の盛況で、遠来の名匠神戸の松岡旭師、東大阪の榊本旭風会長、高千穂旭楓さん並に協賛の東京の水藤、押田の両名人、吾妻、仲川、若宮、青山の諸名手を喜ばせたのは会主原島師と会員一同の努力の結果であった。

の所産で、琵琶演奏普及には適當な作品であった。

老巧と新鋭の競演 東京旭会の演奏会

筑前琵琶旭会は橋倉翁宗家を主軸とした日本一の大きな琵琶芸能の団体であり、宗家も今は四代目の世襲である。その宗家の隆元が、東京旭会今年初めての演奏会が、六月十四日十一時より日本橋三越劇場に於て開催された。四代目の旭翁宗家継承後始めての旭会の公演であり、その成果が旭会員は勿論他流派の同好関係者よりは注目されていたと推測される。梅雨時季であったが幸に晴天に恵まれて関係者の気分は明るかった。

開演は予定通り十一時林田旭史さんの「娘みゆき」絃藤巻旭鴻、藤巻旭陽師父子で序番を努め、橋上さん「堅田落」絃大津旭紅師、大野さん「関ヶ原」絃大津旭紅師、岡田さん「羅生門」絃原島旭紅師と歌い手は新鋭の女流組の花形であり、弾き手は老巧な幹部一級タラシの競演で精一杯の発刺たる演技を示した。次は宮武旭壘さんの「湖水渡」で四絃調の妙技が冴え天晴れの拍手を数度も受け、青山旭光さん「巡礼お鶴」、宮川旭花都さん「秋風放鶴山」の各熱演で聴衆を惹き、峯旭孝さんが久し振りの出演に「誉れの水馬」を上演、阿部忠秋主従が隅田川洪水を乗切り三代家光將軍より褒められる晴れ場を旭孝師自身の晴れ舞台としての大熱演は好調で声援も飛ん

だ。渡辺旭叔、吉田旭明、藤巻旭陽男子組の掛合「綱船」は、原島青山両女性の絃で、安倍旭静さんの「若き敦盛」の三曲は老練の功というか大衆を喜ばせた。「春の調べ」は琵琶、唄、琴、尺八、笛と賑やかな場面で色彩を添え、大津旭紅師の「大楠公」、原島旭紅師の「那須の与市」は共に幹部の貫録芸を示して申分なし。野野田旭史さんの「大徳寺」は年輩者の枯れた芸味であり、藤巻旭鴻師の「北の庄」は流石に現代の巨匠の重量感を聴かせた至芸であった。藤巻師の演奏終るや幹部十名が舞台に並び御礼の挨拶を述べ午後三時半終了したが、入場者の薄かった事が惜しまれる。幹部は興業策について一考の要なきかを。

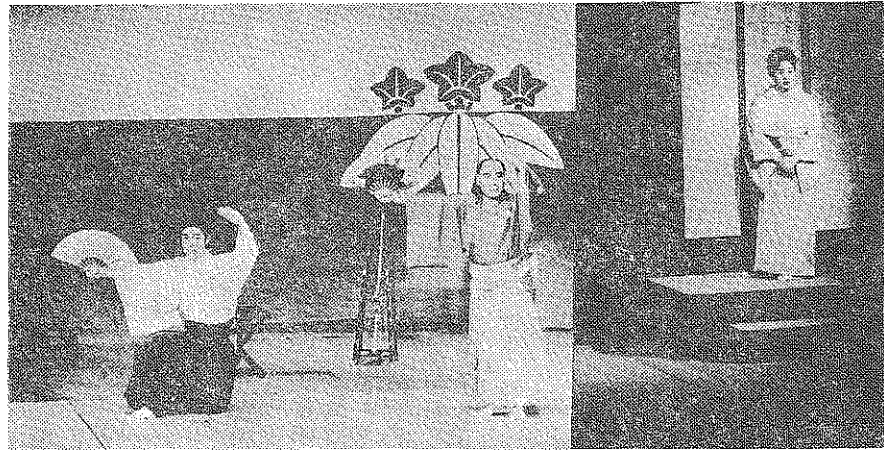
一水会逗葉支部 創立記念会盛況

湖南琵琶界の人気名手で良き指導者と好評の返子絃和会長平野紅水師が支部長で、葉山の名手高橋旺水氏が副支部長で結成された一水会逗葉支部の創立記念演奏会が、六月十八日午後〇時三十分より逗子市立図書館ホールに於て開催された。此の日梅雨期に稀な晴天となり支部の前途を祝福するかのよう、会場内舞台左右に飾られた平野支部長や支部短の祝贈生花も一際人目を惹く。演奏は定刻平野師の絃で「金剛石」を九会員の合奏で賑々しく幕をあげた。続いて

会員の栗原紅鳳、加藤録泉、坂井田鉦政諸氏、更に奥伝級の三門水、藤田湖水、石渡壽水、姉崎熱水各員が独奏又は平野師の絃で熱演され、発刺たる演奏振りや声援者を喜ばせた。支部相談役である鎌倉の元老曾我竜城師は、自作歌作曲の「奇蹟の生還」の新作で今春二月に起きた元陸軍伍長横井庄一氏の二十余年の奇蹟物語を發表演奏して全聴者を驚かせ大拍手を沸かした。つづいて高橋副支部長、平野支部長と支部会員の演奏が済むと小山田賞水本部長が支部創立の御祝いを兼ねた御挨拶があり各支部幹部並に本部役員、副会長、顧問、会長等のお祝演奏が展開された。来賓序番は横須賀支部女流組の齊藤、瀬谷、末吉、石井さん等の合奏「西郷隆盛」、二番は同じ男子組の石井、土橋、小保内三人掛合「川中島」で祝意を表す。支部長級の先陣は藤沢の榊本山水師、続いて小田原の鈴木謙水、平塚の梅沢响水、川崎清水、横須賀の山田幻水老、横浜の中谷麗水師本部役員兼務の順で熱烈な競演で琵琶味を高潮させ盛んな声援を起させた。平野師同様で結成している聖和会同人藤川晴水師等六人の掛合曲「夜討曾我」、本部理事山口速水、本部副会長秋嶺水、顧問菅原環水、顧問谷陣水と最高役員連の各独奏が真技の妙を示す。最後は小山田本部長の「本能寺」の上演で、琵琶の真髄を發揮して精神情操の高揚を呼びかけ好評の裡に七時過ぎる頃終わった。

笹川鎮江師リサイタル

現代詩琵琶界の権威笹川鎮江女師のリサイタルが四月三十日昼夜日生劇場に於て開かれ超満員の盛況で素晴らしい好評を博した。写真はその当日上演された村上元三氏創作の吟舞劇「義経幻想」の舞台面で、右吟者笹川女師、中は特別出演の名優尾上松緑の扮した頼朝、左は尾上菊之助の義経であります。



舞 見 御 中 暑

戸谷曙水

〒110 東京都台東区下谷二丁目八ノ九
電話 〇三 三一 一一 五番

日本琵琶振興会 鈴木流泉

〒343 越谷市大成町一ノ二三九二
電話 〇六 (82) 一一 四一 三番

鎌倉琵琶楽会

曾我龍城

〒248 鎌倉市長谷二二一八
電話 〇四 (22) 九〇 二五番

柴田旭堂 上原まり

〒651 神戸市東灘区上筒井通五ノ四ノ二
電話 〇六 (21) 一一 六一 番

日本琵琶楽協会

専務所 〒105 東京都港区西新橋一丁目一ノ七
電話 〇三 七七八九・九三八九番
会長 田辺尚史
副会長 吉川英靖
委員長 辻川剛

薩摩正絃会

専務所 〒105 東京都港区西新橋一丁目一ノ七
電話 〇三 七七八九・九三八九番

暑中御見舞

一水会本部会長

小山田 賞水

112 東京都文京区大塚五ノ六ノ一四
電話 〇四〇 四四六二・五九六三番

社団法人 日本詩吟学院岳風会
北海道本部長

宗師 内山 岳俊

錦心流琵琶一水会

内山 裕水

060 札幌市南三条西十二丁目
電話 〇五九三三三番

前田 秋声

141 東京都品川区西五反田四ノ八ノ三
電話 〇八三三三二番

蘇川会・十日会

田辺 錦波

220 横浜市西区西戸部三丁目二八九
(針ヶ内)電話 〇五七〇二番(呼)
東京都豊島区千早町二ノ二
都営住宅 三三四(紫野道水方)
電話 〇七三 四七五三番

湘南琵琶愛吟会

会長 山田 幻水

237 横須賀市船越町一ノ五〇
電話 〇三八八(〇)三六七六番

錦心流大館派
琵琶詩吟教授

前田 洲月

166 東京都杉並区成田東五ノ三
電話 〇三三三三四番

琵琶洲聖会
誠洲流吟詠

誠洲 桑名 洲聖

108 東京都港区白金一丁目十二ノ二
電話 〇白金洲三六一七番

四絃琵琶齊曲会

望月 啞江

272 市川市東菅野四ノ八ノ二一
電話 〇三三(34)八二九一番

錦心流琵琶教師
協理理事

藤川 晴水

330 大宮市桜木町四ノ三二八
電話 〇三三〇九〇五八番

独心自現流

小沢 錦弥

116 東京都荒川区荒川三ノ七
電話 〇三〇七〇番

吟詠 菊水流

吟舞 菅根 悠光
吟詠 永田 咏滉

125 本部 東京都葛飾区青丘ノ三
電話 〇(02)三〇七五番

赤心流琵琶家元

赤心詩吟 森 鶴堂

420 静岡市西草深町二ノ二
電話 〇(053)一四七一番

曾我竜城師作歌発表会のご挨拶

鎌倉琵琶の創始者曾我竜城師は琵琶作歌者として百余年を創作し斯道の普及発展に大きく寄与され精神文化の高揚に尽されている。曾我師が多年に亘る作歌の御苦勞に対し感謝意を表すべく親しい絃友山田幻水、平野鉦水西氏と鈴木本社長が後援となり去る三月二十六日鎌倉能舞台に於て曾我師自作歌発表演奏会を開催し、作者と演奏家の友情の美を一般に示した。写真は御挨拶の舞台面であつて右より平野鉦水、山田幻水、曾我竜城鈴木本社長、西氏、女流は浜松より当日出演された中村松声さん。

弘沢雨水師が芸鑑賞会



(弘沢雨水師)

錦心流琵琶の名手で、美声と調節の巧者と人気の高い東京の玄象会々長弘沢雨水師は、昨年十月三越劇場にて、伝統芸鑑賞会を主催し、琵琶を主軸に箏曲、尺八、大薩摩、講談、舞踊等盛り沢山の邦楽を上演し好評を博したが、今年はその二回目公演を九月二十九日三越劇場にて催すべく各出演者の選定中である。上演芸は昨年同様琵琶、箏曲、三絃、尺八、落語講談等で、既に決定したのは講談宝井馬琴、落語雷門助六、琵琶大館洲楓、山崎旭昇である。今回は人選を慎重にして大衆の期待に添う番組を作りたいと弘沢師は語るのを楽しみに持てよう。

各地方名手特出 藤巻旭鴻師大会

九月三十日開く

筑前琵琶旭会系の大幹部であり代表的な芸家である東京の名匠藤巻旭鴻師は、夫人を始め令息等一家を挙げて琵琶楽の研究に没頭さ



(山本旭城師)

再建橋会の功労者 山本旭城師

多くの人を指導する立場にある者に重要なのは高潔な人格と徳望と公平無私の雅量である。その何れが欠けても衆人より信頼される事は難かしい。去る五月の日本橋会全国大会に於て功労者として表彰され家元より賞状と記念品を、また日本琵琶顕彰会より美しい大



(藤巻旭鴻師)

れ、情操教化の指導に第一線の闘士として活躍されつつあるが、師は数年来全国の愛琵琶家を激励し伝統精神の向上の急務を叫び雄飛されていくが、師は全国各地の知名大家や花形多数を招き九月三十日に東京呉服橋の大和証券ホールに於て旭鴻会主催の琵琶大会を開催されると。当日は東京、名古屋、京阪神、九州、山陽、山陰、北陸、関東、奥羽より各手が来演すると

洲楓会の納涼会

錦心流大館派宗家である名人大館洲楓師の洲楓会本部連は、数年前より毎月研究会を開いて熱心に研修に励み、会場も各会員宅を廻り番として親和増進の両方を兼ねて催し続けているが、八月は恒例により本部の教授も暑中休暇となるので、この月は納涼会として希望者だけを箱根町宮下の温泉場へ同行し、ゆかた姿で懇親をかねた演奏を楽しむ予定である。日時と会場その他は未定である。

岩田会長のご快復

清吟会ゆかた会 夏行事の先陣

故名人山口錦堂師の遺志を体し日本精神文化高揚にと尽力されつつある清吟会々長岩田錦堂師は、去月来健康を害し静養中であつたが、医薬効を奏し漸く快復され元氣を取戻されたのは喜ばしい。岩田会長は暫らく見ぬ会員皆様と寛いだ談笑を交わすことを楽しみに三田村錦露本部事務局長を介して七月九日午後一時より渋谷区の国電えびす駅前岩田ビル六階会議室

九州大会で好評の 雨宮、針谷両名匠

福岡吟詠界の重鎮菊風流の司権者藤井菊風師が、芸道五十年を記念して同市でも稀な大規模の全国名流吟詠詩舞大会を開催し全国各地市より多数の名匠と大家連が出席されて巧技を競われたが、横浜の雨宮国風、群馬の針谷錦古両宗家と錦古流四方田錦隆さんの巧吟は声援願も多く好評を受けた。

雨宮師放送好評

現下吟詠界の司権者と時めく国風流宗家雨宮国風師は、その以前は薫水の号で錦心流琵琶の名人で名声を謳われた。その雨宮師が六月十三日午後二時NHKラジオ第二で「石童丸」を演奏放送されたが、何年振りか妙技が冴え、切々たる哀情は聴取者より多くの賞賛を受けた。

紅会員が揃つて 道了尊へ参詣行

東京琵琶界の名物団体である筑前琵琶紅会は、女流九名手の同志の結成であるが、何事にも協力一致の友情堅く、去る六月二十三日は小田原近郊の霊場道了尊へ揃って参拝行を決行され、老樹蔭の深山の真実と緑を満喫され嬉しんだ。

舞見御中

大和流琵琶吟宗家

山崎光掾
山崎旭萃
筑前琵琶橋会宗範
569 大阪府高槻市津之江町二ノ上ノ三
電話(七六)(七)六五八〇番

橋会宗家師範

大坪旭邦

米国ロスアンゼルス

錦心流琵琶三浦蓮水後援会

会長 加藤弥三二
事務所 西宮市松原町十一電話西宮(26)三三三番
蓮水会 三浦蓮水
662 西宮市羽衣町七ノ三四 電話西宮(33)五六七番
会 員 一 同

筑前琵琶 旭鴻会本部

藤巻旭陽
藤巻旭鴻

171 東京都豊島区高松三ノ十三
電話〇三三三三六四五番

日本橋会師範
大和流琵琶吟宗範

安藤光捷
安藤光鵬
158 東京都世田谷区東玉川町二ノ三ノ五
電話(四)八二二二番

板谷旭邑

730 広島市橋本町一〇ノ一五
電話(二)七五二二番

山本旭城

522 彦根市芹橋二丁目九ノ五一

筑前琵琶

原島旭粧

160 東京都新宿区西新宿六ノ七ノ二七
電話(三)五五五六四番

筑前琵琶

日本橋会

事務局 444 岡崎市福寿町七七
電話(〇五五)(二)四四七七番

一水会本部理事
一水会顧問

島田春水

142 東京都品川区小山六ノ八ノ二三
電話(四)九六一八八番

一水会城南支部
一水会会主

斎藤義水

103 東京都中央区日本橋蛸薬町一ノ二一
電話(四)五二六一七番

空城流吟舞詩吟斗南会

宗家村上空城

010 秋田市保戸野すわ町八ノ一八
電話(〇六)(六)〇〇五四番

錦史会の近況

日本伝統の琵琶楽の優秀音色を
欧米各国の愛好家数万人の人々に認
識させた偉大な名人は鶴田錦史師
である事は周知の通りであるが、



(鶴田錦史師)

琵琶両道の名花

東京 峯旭孝さん

鳳凰会笹川鎮江名人門下で、女
流の双腕と定評され、技巧と人気が
琵琶両道に花を咲かせているのが
峯風麗(琵琶名峯孝)さんであ



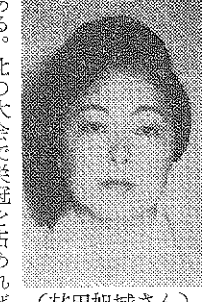
(峯旭孝さん)

る。幼少より母愛愛好の琵琶を好
み、長じて故豊田旭種師の指導も
受けて旭会の花形と謳われた。詩
吟は伊藤長四郎大人の手ほどきを受

け後ち笹川師の門へ転じた。端正
な美貌家で若々しく見られる特性
の社交家、二年前より健康を害し
ていたが快癒し、舞台の花として
活躍されつつある。

京都の橋会大会で
殊勲の女流大家
林田旭城さん

建設的精力名手



(林田旭城さん)

全国大会の名称を冠するものは
何んの会合にしろ大規模な企画に
よる組織である。別して華美を競
う文化芸能人の大会では全国に名
声を轟かせる大家や、これから売
り出さんとする花形や新鋭組の参
加者が大部分だけに繰りてに於て
虚栄と競争心が強い。芸能人は
大衆の面前に立つだけに一人一倍の
自尊心(己惚れ)が強く機心があ
るが、これは裏返せば己惚れな
いと言う。何れにしても大小天狗
の競演が晴れの全国大会の舞台で

出場し、真剣に鎧を削ったの競演
で聴衆を感激させたいに努められ
た。この出演者の一人である彦根
市の林田旭城女師は、女師だけで
なく門下十二名も出演させて新
人の意気を盛り上げ注目された。
林田師が専門教授となられて未だ
数年、日浅くして多くの新鋭を育
成されている事と、女師の真技が
著しく巧みで、追力精気共に現代
四天王の域に入り、建設的な努力
と精進の心こそは、芸能家として
大成の至る上線であることを深感せ
られた。

関西琵琶の花王

高千穂旭楓さん

東大阪の牡丹花

ダイヤモンドも磨いて光りを放
つ、人も多年の修養の末に名譽あ
る地位を得る。芸能界の名人や大
家と呼ばれる人々も皆その道で
刻苦辛酸を積んで後の名声であ
る。然し如何に努力しても天分に
恵まれなければ大成の望みは達し
られない。今東大阪の筑前琵琶界
で人気の的となり花形と持て囃さ
れる高千穂旭楓さんは、関西と關
東の両輪舞台に端正な美姿と優雅
で豊富な調声で活躍され、東西琵
壇の人氣を独占せんかの勢であ



(高千穂旭楓さん)

義侠善行の名手

東京 斎藤義水師

琵琶楽は日本人の伝統道義精神
の音楽で、情操修養の教化芸術で
ある。故に礼楽と呼ばれこの道に
携わる名手は先生と敬われる。さ
れば先生とは社会人の範たる篤行
を敢てすべきである。東京中央区



(斎藤義水氏)

日本橋蛸薬町の斎藤義水師の行為
こそ琵琶界の鑑とすべきである。
師は故山口錦堂名人門下の一人で
現一水会理事島田春水師と相弟子
の間柄、琵琶を一時退いていたが
昨年復帰には島田師を顧問に迎え
て戦没者遺家族慰問の演奏会を催
し多くの遺族より感謝され、今年
も引続き同様戦死者遺家族慰問品
贈る等少額の犠牲ではなし得ぬ善

行を実行するなど推賞すべき人格
者と言える。明年は九段会館に於
て大々的な遺族慰問会を主催され
るといふ。

大阪旭会の三世宗家
橋会師追悼記念会

大阪旭会主催の三世宗家橋会師
追悼琵琶演奏会は、六月二十五
日正午より同市東区今橋の大阪美
術俱樂部にて行われ、尾山旭瑞堂、
富樫旭桂、木庭旭山、橋本旭司等
旭会京阪神の著名手他二十余氏と
されて一月に亘るを手向け、そ
の他平向草二十曲で故師を追悼し
て冥福を祈念された。当日は東京
より四世宗家も来会されて公式に
姿を見せたがNHKの新平家物語
で琵琶絃奏に活気づいているのが
愛好者には喜ばしい。

中村桜統師十三回忌

名人水藤錦櫻女師の令兄中村桜
統師逝いて十三年、その十三回忌
法要が六月十八日川崎市中原区小
杉町二ノ一七六の故師の長男中村
信幸氏方で執行された。参列者は
水藤さん始め親戚と、奥山、村木、
柳沢の諸氏。長男信幸氏は父桜統
師の指導で研修を誓われたと。

山元錦城師放送

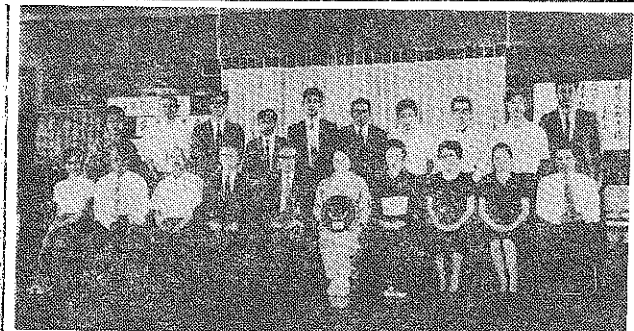
現代吟詠界の第一人者錦城流宗
家山元錦城師は、七月十一日午後
二時NHKラジオ第二邦楽演奏の好
評を受けた。

暑 中 御 見 舞

<p>大教範 宮田 旭 寿</p> <p>143 東京都大田区池上六三ノ二 電話 〇三六一六三七番</p>	<p>筑前琵琶八洲会</p> <p>大津 旭 紅</p> <p>167 東京都杉並区荻窪三ノ三 電話 〇三六一〇五番</p>	<p>日本旭会常務理事</p> <p>吉田 旭 明</p> <p>130 東京都墨田区菊川三ノ八ノ七 電話 〇三六一四五六番</p>	<p>筑前琵琶橋会師範 稲翠流詩吟宗家</p> <p>稲垣 旭 玲</p> <p>047 小樽市花園五丁目七ノ九 電話 〇三三三三九〇番 東京連絡所 一六一一三番</p>	<p>橋会師範</p> <p>松本 旭 柳</p> <p>461 名古屋市東区東外堀町二ノ六 電話 〇三三三〇五二六〇番</p>
<p>筑前琵琶、詩吟</p> <p>須田 旭 綱</p> <p>151 東京都渋谷区宮ヶ谷一ノ八 電話 〇三三二二二三八番</p>	<p>筑前琵琶旭会 詩吟 静風流</p> <p>峯 旭 孝 (鳳 麗)</p> <p>177 東京都練馬区東大塚一ノ四 電話 〇三三〇四〇番</p>	<p>日本橋会師範</p> <p>鈴木 旭 芳</p> <p>522 彦根市元町一ノ五二 電話 〇二一九一〇二番</p>	<p>日本橋会師範 彦根旭城会 会長</p> <p>林田 旭 城</p> <p>522 彦根市中央六ノ一三 電話 〇二〇三二六三番</p>	<p>筑前琵琶橋会師範 日本橋会専務理事</p> <p>堀田 旭 甲 (甲 堂)</p> <p>444 甲子流吟詩道甲心会本部 岡崎市橋本町七七番 電話 〇五二四四七七番</p>
<p>舞踊名 林 昭 枝</p> <p>田中 旭 千 栄</p> <p>164 東京都中野区本町五ノ五 電話 〇三四一六〇五五番</p>	<p>筑前琵琶旭会</p> <p>宮川 旭 花 都</p> <p>124 東京都葛飾区堀切三ノ三 電話 〇四五五三三九番</p>	<p>和光会 橋会師範</p> <p>吉益 旭 扇</p> <p>156 東京都世田谷区桜丘五ノ三 電話 〇三三七八四番</p>	<p>筑前琵琶橋会師範</p> <p>押川 旭 葉</p> <p>250-04 神奈川県相模原市強羅三ノ三 電話 〇三三二二二二番</p>	<p>筑前琵琶、詩吟教授 橋会師範、詩吟江楓流</p> <p>薫楓 石河 旭 豊 稜</p> <p>464 名古屋市千種区徳川山町一ノ三 電話 〇三三七八〇九番</p>
<p>東京旭会大教司</p> <p>安 倍 旭 静</p> <p>144 東京都大田区下丸子三ノ四 電話 〇三三八一八番</p>	<p>師範 田中 旭 昇 大教司 浜本 旭 好</p> <p>653 神戸市長田区梅香町一ノ五 電話 〇六四〇〇一八番</p>	<p>筑前琵琶橋会初代宗家 師範代 法漢院 旭江 吟道法輪流 流師範 法泉 長崎県吟道連盟副理事長</p> <p>亀川 安 楽</p> <p>859-11 長崎県南高来郡瑞穂町古部 電話 〇一三三三三番</p>	<p>筑前琵琶橋会師範</p> <p>北村 旭 良</p> <p>680 鳥取市片原四丁目二〇二 電話 〇八七二四番</p>	<p>筑前琵琶橋会師範</p> <p>千住 旭 湟</p> <p>857 佐世保市栄町五ノ二六 電話 〇三三三三三番</p>

暑 中 御 見 舞

<p>薩摩琵琶</p> <p>浅野 晴 風</p> <p>164 東京都中野区中野三ノ三ノ六 電話 〇三三〇八九二二番</p>	<p>錦心流琵琶輝派 輝水会山梨県支部</p> <p>近藤 錦 秋</p> <p>400 甲府市朝日三ノ一ノ一 電話 〇二二八五五七番</p>	<p>錦心流大館派 洲 誠 会</p> <p>平井 洲 誠</p> <p>359 埼玉県所沢市日吉町三ノ三 電話 〇三三三二七五番</p>	<p>錦心流琵琶一水会</p> <p>並木 藤 水</p> <p>107 東京都港区南青山七丁目七ノ九 電話 〇三三七一五番</p>	<p>薩摩琵琶伊集院流</p> <p>暉雲 吉成 登 城</p> <p>160 東京都新宿区戸塚町二ノ六 電話 〇三三〇八七二四番</p>
<p>琵琶講談 教授と出演 詩吟物語</p> <p>大野 皎 月</p> <p>618 京都市外大津山崎 電話 〇七五〇一〇六七番</p>	<p>薩摩琵琶 錦 堂 派</p> <p>中村 錦 道</p> <p>343 埼玉県越谷市大成町六ノ三 電話 〇四八二二二〇番(呼)</p>	<p>一水会運葉支部 絃 和 会</p> <p>平野 鉦 水</p> <p>249 逗子市桜山三丁目四ノ五三 電話 〇四八七七八六番</p>	<p>日本琵琶楽協会総務 錦心流琵琶教授</p> <p>古田 耕 水</p> <p>145 東京都大田区東雪ヶ谷五ノ三 電話 〇三三六九六三番</p>	<p>薩摩琵琶正絃会</p> <p>仲川 秀 邦 (旭 朋)</p> <p>164 東京都中野区中央一ノ三ノ六 電話 〇三三三三三〇番</p>
<p>錦心流琵琶教授 札幌琵琶紅水会 会長</p> <p>山崎 紅 水</p> <p>060 札幌市中央区南七西十 電話 〇一一二八〇五番</p>	<p>錦心流蓋水会 会長</p> <p>松谷 蓋 水</p> <p>085 釧路市白金町二 電話 〇一三〇九六七番</p>	<p>洲 楓 会</p> <p>松崎 洲 陵</p> <p>133 東京都江戸川区東小岩一ノ三 電話 〇三三〇五五六番</p>	<p>輝派輝水会本部</p> <p>都 錦 穂</p> <p>113 東京都文京区根津二ノ五ノ二 電話 〇三三三三〇八番</p>	<p>薩摩琵琶</p> <p>古家 絃 風</p> <p>124 東京都葛飾区立石一ノ九 電話 〇三三三三三九番</p>
<p>三鷹市邦楽愛好会理事長 日本伝経芸能同好会編成部長</p> <p>加藤 錦 陽</p> <p>181 三鷹市井の頭三ノ一九ノ六 電話 〇三三三三三三番</p>	<p>吟詠 教 授 吟松会々々</p> <p>中村 松 声</p> <p>430 浜松市鹿谷町三七ノ一〇 電話 〇五三三三三三番</p>	<p>錦心流琵琶教授 一水会本部理事</p> <p>桑原 敬 水</p> <p>112 東京都文京区大塚六ノ三ノ九 電話 〇三三三三三三番</p>	<p>鶴派琵琶研修所 南水会々々</p> <p>石坂 南 水</p> <p>334 川口市市 峯 六 電話 〇三三三三三三番</p>	<p>愛媛琵琶連盟会長 薩摩琵琶松山晃絃会</p> <p>佐藤 晃 絃</p> <p>790 松山市柳井町一丁目 電話 〇三三三三三三番</p>



生花と盆栽で飾る
吟松会の初温習会
静岡県浜松市に於ける女流吟詠
界の珠玉中村松声の指導する
晴風流吟詠松会が初めて開催さ
れた温習会が、六月十一日午後一
時より庄田鉄工会社の三階大会場
に於て行われた。会場は八百余名
を収容し得る広大なもので其の一
部を使用して盛り花十数と水石盆
栽三十余が配されて来会者の目を
魅しませる。演壇上には日本芸
能顕彰会より表彰された吟道の桶
と盆栽一つで、背景はレースのカ
ーテンあるだけで始めての温習会
らしさが表してある。

仙台の琵琶大会
仙台四絃界の元老である半田錦
崇師が久振りに東京、神戸、秋田
若手の琵琶名流人を招き、地元
の大家並に吟道名手との競演を企
画され、六月四日正午より日立セ
ンターホールにて演奏大会を開催
された。出演の主な方々は半田会
主、平家琵琶館山甲午、秋田の熱
海栢水、神戸の三浦運水、東京の熱
木流泉、鎌倉の横浜大塚岳峻、
若手の萩野松幸の各名手並に県内
の大家として菅野有水、菊地松扇
佐藤錦峰、南緑水、阿部錦仙の諸
氏他で、吟詠は剣琴会同人であ
る。半田師の奏曲は「政岡」。三
浦さんは「屋島懐古」であった。

福岡、藤井菊風師
芸道五十五周年
全園
吟詠詩舞大会
関東、近畿、中国と
四国九州名手参加
終戦後の東京に琵琶復興の先鞭
をつけた藤井旭快師は、筑前派
の集団和光会の結成を機に、ま
ま二十余年前旭風夫人と九州福岡へ
移住されたが、以来師夫妻は吟風
の波に乗って旭快師は菊風流宗
家藤井菊風を名乗り、夫人は舞の
技が花を咲かせ筑紫流宗家筑紫宗
仙として十数年前より旗揚げして
今日芸道五十五周年を記念し、全
国名流吟詠詩舞大会を六月四日九
時半より福岡市中央区の電気ビル
本館ホールにて、菊風流宗会並に
地元九州各地の吟友名手を始め四
国、山陽、山陰、京阪神、名古屋
から関東の東京、群馬、横浜、横
須賀等の各都市の吟界の巨匠大家
など数十名を招いて吟道殿堂を展
開し、吟道精神の顕揚と吟芸の至
妙を誇り併せて吟舞の優美で満
場の観衆を熱狂させ好評を博し成
功された。当日の独吟、連吟、合
吟、詩舞、劍舞等実に百七十余題
に及び、九州では最大の会であり
現下新界に嬌名高い各流宗家の競
吟は実に巧緻の極であった。

琵琶芸術鑑賞会
柴田旭堂会の
関西琵琶界随一の活躍者、神戸
旭堂の女王である柴田旭堂師の旭
堂会では、具知事、市長、衆議院
議員、県会議長、議員等名士の多
数の協賛の下に地元神戸と由緒深
い平家物語の曲を中心に選り七月
二日正午より五時まで兵庫県民小
劇場に於て琵琶鑑賞会を開催し、

東京都吟詠大会
八月九段会館で
東京吟詠連盟は、終戦後の民心
安定と都民の文化趣味の向上を目
ざして伊藤長四郎、糟谷好象、佐
々木孝吾三大家によって組織され
て以来急速の進展で今日の興隆を
見るに至ったが、その後の運営に
も多少の変化を来し今は都内各區
に支部が設置され益々隆昌を極め
つつあるが、八月二十七日には九
段会館に於て東京都総連合の吟詠
詩舞大会を開かれると。

よって二十余年前組織された錦心
流琵琶四絃富士会は、戦後の混乱
した国民思想の統一救済に努力
を重ね、茲に三十七回目の演奏会
を六月十一日午後一時より五時迄
市文化会館ホールに於て開かれ
た。現会長土橋氏は瀬戸初代会長
の後任であり横須賀琵琶連盟の主
会員で信頼されている。演奏会は
会員の合奏「会歌」で始まり、会
長土橋氏の「麗成成辰の華」、筑
前琵琶若林旭洋(会津娘子隊)、筑
安西錦峯(羅生門)、酒井翠水(伊
豆の御難)、瀬谷香雪(西郷隆盛)、
鈴木辰水(吉野懐古)と会員諸氏
の熱心な妙技が披露され、楚助の
吟道名手と剣士による「白虎隊」
を土橋会長の琵琶で上演、更に山
田、藤田、中村、加藤、新田五氏
の各独吟が続き、次いで又琵琶と
なり平野紅水(常陸丸)、石井桑
水(後寛下)、東錦堂(飯沼の山)
と湘南地区新界の大幹部級の競演
がくり展げられ、つづいて東京よ
り来演の前田秋声(本能寺)、田
中旭嶺(小栗判官)両師の久し振
りの巧演に來聴者を感動させて好
評のうちに終わった。

会主催師を筆頭に池田、大藪、
牧、空野、植田、稲田、青木、浜
野、鎌田、中村、河野、安藤、大
垣その他の会員並東大阪の名花高
千穂旭楓さんの特別出演にて二十
二曲を上演し全聴衆へ深い感銘を
与え賞讃された。当日旭堂師の奏
曲は「耳なし芳一」であった。



(柴田旭堂師)

- 龍山松原絹水 558 大阪市住吉区我孫子町一ノ七ノ三電話大阪御六五七五番
- 錦心流琵琶一水会
- 田中歎水 658 神戸市東灘区御影中町一ノ二電話大阪御二二二二番
- 錦心流琵琶教授
- 山口速水 116 東京都荒川区西日暮里四ノ七ノ一電話御九一九三番
- 暑中御見舞
- 琵琶詩吟指導
- 関口濤水 612 京都市伏見町深草町通町六電話御一六二二番
- 畑関水 951 新潟市古町通七番町電話(22)二二八五番
- 錦心流琵琶
- 松田静水 145 東京都大田区南千束三ノ七ノ三電話御七〇七〇番
- 石井桑水 238 横須賀市公郷町二ノ一〇電話(04)一一六四番
- 親誠会々々長
- 相崎格水 194 東京都町田市原町三ノ三ノ三電話(04)二二四八番
- 釣餌マルヤ商店
- 山崎典水 110 東京都台東区東上野三丁目三ノ五電話御四九七八番
- 錦心流琵琶詩吟教授
- 田中篁水 920 金沢市天神町二ノ六ノ一二電話(076)五三三八番
- 一水会本部顧問
- 荻野甲水 173 東京都板橋区板橋町三ノ三ノ五電話御八五九四番
- 一水会本部顧問
- 小池幸水 143 東京都大田区中央一ノ七ノ六電話御八七四四番
- 北堀省水 951 新潟市西堀前通七番町電話(22)三四七二番
- 錦心流琵琶
- 徳武近水 292 千葉県木更津市高柳三ノ一ノ三電話(04)二二二二番
- 一水会城東支部長
- 松本諸水 120 東京都足立区青井三ノ七ノ二電話御三〇八〇番
- 錦心流琵琶教授
- 菅野有水 989 24 宮城県岩沼市早殿字前川一八七電話岩沼(033)三三三三番
- 錦心流琵琶一水会
- 二反田岳水 065 札幌市東區苗穂町五ノ六ノ五五電話(011)七六八番
- 錦心流琵琶一水会
- 高橋蘇水 040 函館市大手町一六ノ一〇電話(22)三三三三番
- 函館吟詠連盟
- 横浜叶家
- 中谷襄水 232 横浜市中区花咲町一ノ四〇電話御六八一三番
- 伊藤磐水 184 東京都小金井市本町一ノ八ノ五電話(03)三三四四番
- 一水会多摩支部事務所
- 高橋旺水 240 01 神奈川県葉山町一色三三三電話(04)一五〇六番
- 錦心流琵琶
- 八田夏水 920 金沢市春日町九ノ三電話(076)二二二二番
- 武蔵会々々長
- 小林皓水 104 東京都中央区入船三ノ二ノ二電話御三三三三番
- 錦心流琵琶一水会新潟支部長
- 樋口禁水 950 新潟市米山一四九電話(085)七〇九二番
- 一水会秋田支部長
- 松井灯水 010 秋田市広面通ノ口三ノ一電話(086)六七七八番
- 佐藤采水 133 東京都江戸川区東小岩五ノ一ノ九電話御四七九八番
- 米沢瑠水 595 大阪府泉北郡志願町東一ノ一ノ六電話(072)三三三三番
- 錦心流琵琶
- 一水会神戸支部
- 浅田芦水 790 松山市北持田町二二五ノ一二
- 錦心流琵琶
- 小川吟水 570 守口市藤町一七土居団地土電話大阪御五六二五番
- 一水会大阪支部
- 星野燐水 085 釧路市白樺台六ノ四B二〇一五
- 錦心流琵琶一水会東支部長
- 一水会中央支部
- 米沢瑠水 595 大阪府泉北郡志願町東一ノ一ノ六電話(072)三三三三番
- 錦心流琵琶
- 一水会大阪支部
- 星野燐水 085 釧路市白樺台六ノ四B二〇一五
- 錦心流琵琶一水会東支部長
- 一水会中央支部

錦心派の傑出名人

東京 島田春水師

七十年続いた鶴田師主催の毎月
の琵琶楽研究会と同師支援の「創
元会」が一昨年来中断された。こ



(島田春水師)

れによって創元会同人の活躍が鈍
ったのは現実である。同会の中軸
で注目された友吉、石坂、島田の
その後や如何に。石坂師は鶴派へ
転じ、友吉、島田両師は一水会幹
部へ専心。島田師十八番の「巖流
島」では相対敵なく天下第一と定
評高い。今秋の活躍が期待される。

橋会中樞の名花

押川旭葉さん



(押川旭葉さん)

四月は仙台、五月は京都と兩大
会に出演し、地区的縁故の選曲で
聴衆の歓呼を受けたのが箱根の押
川旭葉さんである。声は美し巧者
で充分に押し助の効く魅力的な演技
者で、日本橋会中樞若手花形三宝

の一人で、明朗で気立のよい社交
家、七月は大和流琵琶吟奏会の札幌
荒木さんの会へ出演されたなど人
気が沸き、今秋の活躍が大いに期
待されている。

山元錦城宗家

北海道へ旅行

吟詠錦城流宗家山元錦城師は、
北海道の函館と札幌市に支部を設
置し多くの門下を有して居られる
が、現況視察と支部長会議へ出席
のため大塚本部理事長、丸山総師
範を帯同し七月七日東京発で函館
と札幌へ向った。函館支部では指
導される外は視察で十四日に帰京
された。

山崎光掾師が

札幌で琵琶公演

札幌琵琶女流の名手である荒木
旭葉さんが、大阪琵琶界の名人山
崎光掾師の至芸に憧れ、師創始
の大和流琵琶の研修を志し、七月
九日札幌で始めての琵琶公演会を
催された。出演は山崎宗家、東京
より安藤光鶴、押川旭葉、山崎光
水四氏と会主並に門下である。

山口師北海道へ

北海道に多くのファンを持つ一
水会本部理事の山口速水師は、七
月二十一日出発北海道へ、函館、
札幌、釧路、苫小牧、上砂川を巡
業されると。

新部夫妻も北海道

水藤名人門下の花主新部桜水さ
んは、夫若西村錦風氏同道で北海
道観光へ向った。

内山師盛岡へ出演

日本詩吟学院岳風会北海道本部
の最高指導者である札幌市の内山
岳俊師は、七月九日盛岡で催され
た詩吟学院支部の創立二十五周年
記念吟詠大会へ出演絶讃を博した

多摩霊園参拜と

ひな鳥山へ清遊

春陽輝く一日、三鷹邦楽協会常
任理事で琵琶界の名物頭であり有
力な推進者である井の頭の新部錦
陽師のお招きを受け、自動車で多
摩霊園に東郷平八郎元帥海軍大将
の墓前に参拝し、更に山本元帥、
齋藤海軍大将、高橋是清宰相の墓
前に参拝して偉人の在りし日を追
憶し、国家に捧げられし尽忠に衷
心よりの至情を表した。同行の広
瀬翠紅さんと老生の息女喜美子、
加藤錦陽師共々崇高な碑を拝し偉
徳に深感された。その他建ち並ぶ
著名者の墓碑に対し冥福を祈念し
て再び車を八王子市の野猿峠に向
け、郊外の風景を眺めつつひな鳥
山荘に進め午後一時に着く。

此処は野猿峠の山つづき沢道を
奥へ深まった山麓を拓いた人里離
れた僻地を利用し和洋折衷風に建
てた母屋や、山小屋式の小部屋建
て数棟がある料理屋で、風流を好
む文人墨客の趣向にこの計画が図
に当って四季を通じて客足が絶え
ぬという広い自動車置き場もあ

全九州筑琵琶連合会

熊本中央会主催の全九州筑前
琵琶連合大会は、五月二十八日午
後一時半より熊本市市民会館小ホ
ールにて催され、沖繩復興記念が看
板であった。出演者は熊本肥後、
大分、諫早、筑紫、防長、戸畑、
鹿兒島、福岡、備後、連合の各旭
会と東京旭会よりの特別出演で、
東京藤巻旭会、神戸松岡旭会、小
倉河野旭会、福岡末広旭会、鹿兒
島柿木旭会、熊本道西旭会、岡崎
旭会、福岡中村旭会、樋口旭清の
諸氏が代表的名手であった。

福岡の嶺師と一門

テレビへ出演好評

六月十八日午後五時二十分日本
テレビの「笑点」は福岡での筑前
琵琶入門が取り上げられ、三波伸
介司会が福岡市の嶺旭葉女史の門
下三人の幼児と嶺師も出演された
お笑い場面であったが、小学校へ
も入学前と思われる可愛い男女児
が弾奏する琵琶の巧みさが頗る好
評を受けられた。

一水会企画部の会

錦心派一水会本部企画部では、
毎月一回研修を兼ねた演奏会を催
しているが、六月二十日夕五時半
より京橋区民館に於て小林皓水、
山口速水、藤川晴水、小峯調水、
河合桃水、北沢来水、鈴木琢水、
平野鉦水、宮原環水、小山田賞水
諸氏が出演し妙技を競われ好評。

琵琶振興会六月例会

鈴木流泉師会長の日本琵琶振興
会六月例会は、二十五日一時より
渋谷区千駄谷の鳩森八幡宮集會場
で開き、望月師の「詩に就て」、
三田村師の「さわり」の講演があ
ったが参加者数十名で賑か。

高橋邸の弾交會

湘南琵琶の古老高橋洋水老宅へ
老の門下であった平野鉦水さん始
め山田如水、曾我竜城、石井桑水
高橋旺水、齊藤珠水さん等が訪づ
れて往時を偲び弾交し楽しんだ。

東錦童師放送

東京清吟会の東錦童師は、七月
一日午後一時NHKラジオ第一よ
り琵琶「本能寺」を放送された。

松本鶴芳入院見舞

湘南琵琶の古老松本鶴芳老が市
立横須賀病院へ入院されたので山
田、齊藤、平野、曾我、石井、高
橋、采崎、瀬谷、安本の諸氏揃っ
て病院を訪れ、見舞品を贈っ
て病人を慰められた。

筑前琵琶旭嶺會

田中旭嶺

若林旭洋

154 東京都世田谷区野沢四ノ
千七ノ五 電話〇七四四五番

暑中御見舞

筑前琵琶橋会師範
錦城流師範

佐伯旭瑛

577 東大阪市後徳町一ノ六二
千電話 (12) 一四八四番

薩摩琵琶正絃會

遠藤鶴東

280 千葉市登戸四ノ九ノ二
電話〇三〇(四)一九〇一香

鮫島宗親

890 鹿嶋市宇宿町二六六一
ノ一八

筑前琵琶橋会師範
詩吟朗詠錦城流総師範

夏秋旭芳

857 佐世保市谷郷町四ノ一七
電話〇五五(三)二二三四番

国風流詩吟部

福手錦稜

支部長 福手錦稜
外会員 一同
羅府サマーセット通三八〇七

遠井錦声

米国ロスアンゼルス

奥田医院

奥田興水

113 東京都文京区湯島三ノ八ノ二
電話 〇八三七一番

筑前琵琶橋會

中藺静洋

米国ロスアンゼルス

山本旭爽

在米 國 桑 港

筑前琵琶旭爽會

太田耕水

085 釧路市松浦一四ノ一四
電話 (23) 三九六六番

薩摩琵琶

古曲研究所

所長 辻 靖 剛
(東舟)

須田誠舟

城 月舟
(ジョージ・ギンシ)

齋藤瑛舟

正木溪舟

細谷葉舟